河辺雄和商工会報

2017.7 Vol. 43

ARTISTS VILLAGE 芸術の里 かわべゆうわ

アクションプログラム始動

平成 29 年度通常総会を開催

平成29年度通常総会が、5月23日（火）「プラザクリプトン」を会場に開催しました。（出席者180名委任状含む）

第一部では、佐藤三男氏（川添地区）を議長に選任。上程された第 1 号から第 8 号議案が、満場一致で承認され、事業者支援に軸足を置いたアクションプログラムもスタートしました。

また、理事の補充選任では、今回青年部長に就任した工藤太一氏が選任されました。

第二部では、貯蓄共済加入協力者への感謝状の贈呈、また、今年4月に中小企業庁が主催した「小規模事業者持続化補助金成果事例発表会」においてヘアメークおれんじ代表三浦香代子さんと藤田主査が発表した取り組み事例を紹介しました。

出席した会員の方々は、ご来賓をはじめ参加者の皆様と積極的に情報交換を行い、盛会裏に終了しました。

CONTENTS

P1 平成 29 年度「通常総会」
P2 平成 29 年度「重点事業」
商工貯蓄共済加入協力者感謝状の贈呈
新役員のご紹介
P3 持続化補助金活用事例
経営支援事例発表会
P4 （青年部・女性部コーナー）
青年部通常総会
頑張ってま～す（地域の若者たち）
P5 女性部通常総会
お守り寄贈
P6 （お知らせ）
マル経融資を活用しよう
新会員紹介

主催者あいさつをする木村会長

議長を務める佐藤三男氏

スクリーンを用いた議案説明

盛りあがる懇親会

Kawabe-Yuwa Societies of Commerce and Industry
河辺雄和商工会の情報紙

発行所 河辺雄和商工会
秋田県秋田市河辺和田字上中野176-3
TEL 018-882-3523 FAX 018-882-3774
URL：http://kawabe-yuwa.com

平成29年度

河辺雄和商工会「重点事業」

平成29年度河辺雄和商工会は、会員・地域のための商工会を基本理念に、次の3つの重点事項を柱として、各種事業に取り組みます。

一、アクションプログラムの着実な推進

事業者数の減少に歯止めがかからない状況を鑑み、10年後を見据えこれ以上事業者を減らさないという強い思いと具体的取り組みを明示し、実践する「アクションプログラム」が今年度からスタートします。本プログラムは、5つの戦略と8つの施策から構成されており、5年計画で各年度目標も定められておりますので、目標達成のため会員皆様と一体となって取り組みましょう。

アクションプログラム【4つの重点推進施策】

1 個社支援強化のための支援体制づくり
2 地域の強みを最大限に活かしたビジネスチャンスの拡大
3 広域連携による効率性の高い事業の構築
4 商工会館の早期移転

＊詳細は、平成29年度通常総会資料に記載しております。

二、個社支援強化のための体制づくり

1 地区内商工業者を対象に「課題抽出調査」の実施
2 業種別に担当指導員を配置
3 専門家を交えた「チーム支援」を実施

三、地域の強みを最大限に活かしたビジネスチャンスの拡大

1 既存事業者と農業者の交流によるビジネスチャンスの拡大
2 「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトの実施による交流人口の拡大

《事業承継セミナー》のご案内

日　時：平成29年7月26日(水)
　　午後1時30分～
場　所：秋田ビューホテル
テーマ：親子で取り組む
　　事業承継(仮称)
講　師：事業承継士・
　　中小企業診断士
　　横　田　　透 氏
参加者：親子（承継者・後継者）での参加が望ましいが、どちらか一方でも可
※喫緊の課題等については当日個別相談対応可能

理事に工藤太一氏を選任

理事1名の補充選任があり、有限会社工藤畜産の工藤太一氏（青年部長）が選任されました。

あいさつする工藤太一氏

感謝状の贈呈

本会の扱う共済制度において、その功績が顕著で財政基盤の強化に貢献された加入者３社に感謝状を贈呈しました。

商工貯蓄共済加入協力者

伊藤工業株式会社　様　　株式会社ソウケン　様
株式会社山本自動車整備工場　様

感謝状を受領する伊藤工業㈱ 様

「ヘアメークおれんじ」三浦香代子さん経済産業省で堂々発表

4月21日（金）中小企業庁が主催した「小規模事業者持続化補助金成果事例発表会」において、河辺の美容室「ヘアメークおれんじ」三浦香代子さんが本会藤田千佳子主査とともに登壇し補助金活用の成果事例を発表しました。

経済産業省本館地下2階（東京都千代田区霞が関）を会場に全国の商工会・商工会議所の経営指導員、同補助金に採択された事業者など350名が参加。

三浦さんは「小規模事業者持続化補助金」の採択を受け看板設置、チラシ・カード類の作成、美容機器を導入し、商工会の支援を受けながら販路開拓に取り組み、売上倍増を果たしました。

補助金申請のきっかけや現状分析、具体的な取り組み内容、成果内容、取り組みから得られた気づきなど堂々発表されました。

登壇する三浦さんと藤田主査

堂々発表の三浦さん

経済産業省の看板の前で

小規模事業者持続化補助金とは、小規模事業者が商工会と一体となって販路開拓等に取り組む事業を支援する補助金です。

小規模事業者持続化補助金 取組事例

「地域のみなさんの健康と美をサポートします」

関接骨院・エクラ

平成28年12月、フランス語で「輝き」を表す至福のサロン「エクラ」が関接骨院内にオープンしました。場所は河辺和田の秋田銀行河辺支店隣。

関接骨院は平成27年4月、関俊吾院長が現在地で開業。院長の母・智恵子さんは長年お勤めした大手化粧品メーカーを退職し、専従者として院の受付や会計業務を担当していました。

「河辺の女性の皆様がもっと輝くお手伝いをしたい！」「至福のひと時を過ごして欲しい！」と、これまでに培った「美」への知識とスキルを活かして、河辺の女性の「輝き」を引き出すフェイシャル・ハンドケアサロンを院内にオープンしました。

オープンにあたっては小規模事業者持続化補助金を活用し、智恵子さんが中心となって設備の導入、ロゴマーク、看板、チラシ、会員カードの作成に取り組みました。

「ロゴマークが出来た時は『自分の想いが形になった』という気持ちになり、本当に嬉しかったです。このロゴマークを胸に初心を忘れず、至福のひと時を提供して行きたいと思います」と智恵子さん。

また、院長の俊吾さんも夜間でも看板が見えるように、そして、地域の皆さんの安全のためにと既存看板への照明設置、患者さんの安全確保のための手すり設置に取り組むなど、地域のみなさんの健康と美をサポートしたいと親子で頑張っています。

会員カード

ロゴマークが
デザインされた看板

チラシ

看板照明

青年部だより “自覚と覚悟を持ち、地域発展の先駆者となれ すべては、愛する秋田のために”

平成29年度青年部通常総会開催

4月25日（火）、「河辺ドライブイン」を会場に19名の部員出席のもと開催しました。

今回、任期満了に伴う役員改選が行われ、新部長に工藤 太一さん（㈲工藤畜産）が選出され、満場一致で承認決定しました。また、地域資源（大張野豚）を活用した「バリコロ焼き」のPRや販売促進に関する各種イベントへの出店、当会アクションプログラムの施策の一つである、部員が自社の「経営革新」をテーマとした今後の取り組みの発表など、事業計画が承認されました。

開会挨拶をする
曽我青年部長

平成29年度重点事業

①部員加入促進運動の展開
②頑張る若手経営者の養成
- ●「経営革新」をテーマとして、現状分析や今後の取り組みを発表し、相互提案のもとに計画の充実をはかる
- ●部員間の情報交換を促進するため定例会を開催する（月1回：予定）

③地域資源の活用並びにPR
- ●地域資源（大張野豚）を活用した「バリコロ焼き」の普及・PR

④地域リーダーの養成
⑤産学交流事業の実施
⑥ネットワーク強化・交流事業の実施

新しく部長に選任された
工藤太一氏

頑張ってま～す！

地域の若者たち⑩

（農）河辺農産加工組合
理事
石塚 茂樹さん（34歳）
秋田市河辺三内字繋沢下段 56
TEL：018-883-2711

“河辺の味噌屋”として、全国各地を駆け回る「農事組合法人 河辺農産加工組合」の『石塚 茂樹さん』をご紹介します。

石塚さんは高校卒業後、秋田市内の電子機器メーカーに10年間勤務していました。現在の会社へ入社するきっかけとなったのは、メーカーに勤務し10年が過ぎる頃、叔父から「地元の食品会社で後継者を探しているからやってみないか？」と電話があったことです。創業30年以上続く味噌屋の後継者とあって、「味噌汁の作り方さえ分からない自分にとって荷が重い」と感じ、最初は断っていましたが、当時の代表から直接電話があり、「代表になれば、自分のやり方次第で思い描く会社にできる」という言葉に魅力を感じ、入社を決心したとのことです。

今話題の
『BARICORO ～バリコロ～
大張野豚の燻製味噌仕立て』

入社をして、まず味噌づくりの勉強からはじめ、創業当時のまま、機械に頼らない“手作り製法”の技術習得に苦労し、味噌づくりの奥深さと受け継ぐことの大変さを味わいました。最近では、自社の加工所や地元小学校などで味噌づくり教室を開いており、募集をするとすぐ定員に達するほど人気を集めています。「岩見（いわみ）の自然の中で、ゆっくり呼吸するように発酵させた味噌は絶品です！！」と胸を張る石塚さん。また、味噌づくりで得た発酵技術を活かし、加工食品を次々に開発。河辺大張野（おおばりの）産の大張野豚をサイコロ状にカットした“バリコロ”と、自社の味噌をかけ合せた、『BARICORO ～バリコロ～ 大張野豚の燻製味噌仕立て』は、今話題の逸品です。更に、全国各地で行われる秋田県のイベントに積極的に参加するなど、自社のPR、販路開拓に多忙の毎日です。

お客さんに自社商品の
PRをする石塚さん

青年部では、昨年度主張発表秋田県大会へ出場するなど、数々の場面で活躍しています。今年度から副部長に就任し、後輩や先輩からも頼られる存在の一人です。

昨年の主張発表大会にて
堂々発表

「地元で若い人が夢を持って働けるよう、雇用を生み、地元住民から必要とされる会社を目指しています。その結果、“秋田に住みたい”と思う方をたくさん増やすため、青年部員などと連携し、河辺雄和地域そして秋田県全体を盛り上げていけるよう、力になっていきたいです。」と、熱く語って下さいました。

女性部だより

女性部では河辺雄和地域の69人の新入学生に、交通安全を祈願した手作りお守りを地域の4つの小学校へ寄贈いたしました。

女性部員が子どもたちの安全と輝かしい未来を祈って作った愛情いっぱいのしじみ貝の「麗しき貝守り」です。

このお守りは先生方や親御さんより大変喜ばれており、「ほんとうにご利益があるんです」「交通事故がないんです」などの声が寄せられております。それもそのはず、作ったお守りは雄和田草川の八幡神社でちゃんと祈祷して頂いているのです。

4/3（月）より河辺小学校、戸島小学校、岩見三内小学校、雄和小学校へお渡しし、4/10（月）の入学式には新1年生のみなさんに配布されました。

「戸島小学校」にて

平成29年度「通常部員総会」開催

5月10日（水）午前11時より、雄和神ヶ村「ふるさと温泉 ユアシス」にて平成29年度通常部員総会が開催されました。出席者は21名（内、委任状出席者8名）。平成28年度事業報告・収支決算、平成29年度事業計画・収支予算（案）が満場一致で承認されました。

事業報告では佐々木睦子部長が「全国商工会連合会長表彰女性部功労者」として受賞された事や「新たなおもてなし活動」として「『芸術の里かわべゆうわ』の魅力発信でおもてなし」事業が発進した事、エコ活動「アルミ缶回収」では地域内施設に第1号となる車椅子を寄贈した事を報告。

総会終了後は、木村商工会長をお迎えして懇親会が開催され、参加した部員は今年度の活力と魅力ある女性部活動に向けて意欲を高めました。

総会終了後は懇親会を開催

平成29年度重点事業

①活力と魅力ある組織づくりの推進
- ●仲間づくり運動の推進
- ●県女性連創立50周年記念事業の実施（記念式典への参加、クリーンアップ運動、献血運動への協力）

②意欲ある女性部活動の推進
- ●研修事業の実施
- ●おもてなし隊活動（「『芸術の里かわべゆうわ』の魅力発信でおもてなし」の実施）
- ●地域振興事業の実施（産学交流フェスティバル売店事業）
- ●エコ活動の実施
  （エコキャップ回収目標：20,000個／プルタブ（アルミ缶）回収目標：寄贈車イス1台分）
- ●交通安全推進運動の実施（新入学児童への手作りお守り寄贈等）

③組織の連携強化
- ●会議の開催
- ●関係団体主催の会議等への出席
- ●女性部活動の見直しと事業の再構築
- ●資質向上及びネットワークの構築（東北六県北海道商工会女性部員交流会への参加）

事業資金なら低利な「マル経融資」を！

マル経融資制度は、経営改善を図ろうとする小規模事業者の方々をバックアップするため、商工会の推薦により、無担保・保証人不要・低金利で融資を受けられる日本政策金融公庫の公的融資制度です。

○融資条件

融資限度額	2,000万円（1,500万円を超える場合は事業計画書の添付が必要）
返済期間	【運転資金】7年以内【設備資金】10年以内
融資金利	**1.11%**（平成29年5月17日現在）
担保・保証人	不要
融資対象者	以下のすべての要件を満たす方 ①従業員20人以下（商業・サービス業は5人以下）の企業 ②従前から河辺雄和商工会の経営指導を受けている ③最近1年以上、河辺雄和商工会地区で事業を行っている ④商工業者であり、日本政策金融公庫の融資対象業種を営んでいる ⑤税金（所得税、法人税、事業税、住民税）を完納している ⑥事業計画書（1，500万円を超える場合）を有している
資金使途	【運転資金】仕入資金、買掛金・手形決済資金、給与、諸経費支払い資金 【設備資金】店舗・工場改装、営業車両購入、機械、什器等購入資金

最優秀賞！第3回経営支援事例発表秋田県大会

6月13日(火)、秋田県商工会連合会・秋田県商工会職員協議会が主催する「第3回経営支援事例発表秋田県大会」がホテルメトロポリタン秋田で開催され、本会職員の岡部副事務局長が最優秀賞を受賞しました。

本大会は商工会職員の支援スキル向上を目的に、支援事例の発表を行うもので、約1年にわたる伴走支援により事業承継を果たした、㈱蔵吉フーズ（代表取締役藤田正仁氏）の「第三者承継（M&A）」の事例を発表しました。

岡部副事務局長は10月4日（水）に青森県三沢市で開催される東北ブロック大会に出場します。

新会員のご紹介

（平成29年3月10日以降理事会承認）

新しく商工会の会員になられた方々です。どうぞ宜しくお願いします。

・ファミリーマート秋田茨島4丁目店（コンビニエンスストア）
冨岡直人
秋田市茨島4丁目19-54

・福原美容室（美容業）
福原誠子
秋田市雄和新波字本屋敷114-2

・行政書士金子アイ子事務所（行政書士）
金子アイ子
秋田市河辺北野田高屋字雷谷地39-36

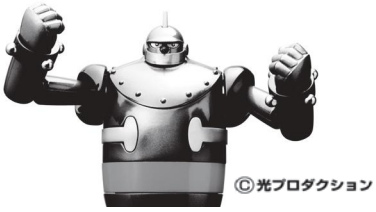
・有限会社秋田塗装センター（一般建築塗装業）
佐々木智雄
秋田市新屋南浜町7-26

・雄和中央土地改良区（土地改良事業）
伊藤錚悦
秋田市雄和妙法字上大部23

・ライト整体（整体業）
佐藤光
秋田市河辺北野田高屋字黒沼下堤下17-1
タウンハウスオオヤマⅠ102号

頑張る中小企業を応援します！

当協会では、低利な保証制度を多数用意しております。
※金利＋保証料　マル市1.75%、マル市小口1.55%
保証協会、最寄りの金融機関、商工会窓口までお気軽にご相談下さい。



秋田県信用保証協会　秋田事業部　TEL:018-863-9016　FAX:018-863-9010